

たけのこだより

第5号

荒川区立第二瑞光小学校
たけのこ教室
令和8年3月3日・9日

まだまだ寒い日もありますが、陽ざしには少しずつ春の暖かさを感じるようになってきました。

早いもので、今年度も残りあとわずかです。この1年間で子どもたちは、それぞれの課題に向き合い、努力し、自分なりの解決方法を身に付けたり、新しいことができるようになったりしてきました。よく頑張り、成長した姿を見ることができ、とても嬉しく思います。

保護者の皆様には毎週の日課表への記入をはじめ、子どもたちを温かく見守り支えてくださったことに感謝いたします。1年間、ありがとうございました。

《 お知らせ・お願い 》

- ① 保護者面談へのご協力、ありがとうございました。今年度のお子様の様子や成長した姿、また、次年度への課題などをお話させていただきました。次年度もたけのこ教室を継続するお子様については、引継ぎをしっかりと行いながら指導にあたっていきたいと思っております。
- ② 今年度の日課表についてですが、1～5年生は最終日の日課表を確認後、ファイルに綴じたままの状態で春休み前までに学校へお戻しく下さい。(新年度、新しい担当との面談時に返却いたします)6年生は指導最終日にファイルごと児童に渡します。(返却は必要ありません)
来年度の巡回曜日や学習時間、担当教員等は、来年度初旬に通知いたします。
- ③ 中学校への引継ぎや、他機関(病院や放課後デイなど)との情報共有のために、ご家庭で学校生活支援シート(個別の教育支援計画)の保管(ファイリング)をお勧めします。



《 たけのこ教室 3学期の活動紹介 》

協力「モルック」



3学期の最初の活動として「モルック」を行いました。モルックは、フィンランド発祥のスポーツで、モルック(棒)を投げて、スキttl(数字が書かれたピン)を倒し、先にピッタリ30点を取ったチームが勝利する競技です(通常は50点をとった方が勝ちですが、たけのこ教室では、どの学年の子どもたちも楽しく活動できるように、30点ルールにしました)。ただし、30点を超えると半分の15点になります。ルールが簡単で見通しが持ちやすく、体力、経験に関係なく楽しめるので、子どもたちから大好評の活動です。

子どもたちの様子を見ると投げる順番やどのスキttlを狙うか又はたくさん倒すか等、チームごと話し合っ決めてたり、力加減、投げる角度をアドバイスし合ったりしていました。また、30点を超えないように協力して点数計算を行う様子や投てきの順番を守る、チームに関係なく応援する、自分の狙った通りに投げられなくても「まっ、いいか 次、がんばろう」と気持ちを切り替える様子等、勝ち負けだけにこだわらず、楽しく取り組む姿がみられました。

3学期に取り組んだサーキット運動を紹介します

3学期も1・2学期と同じように、個別指導の10分間程度を使い、3つの運動ブースを設定し、時計回りに周りながら、それぞれのブースで異なる運動を行いました。2週間ごとに内容を変え、様々な運動に取り組むので、子どもたちは楽しみながら取り組むことができました。それぞれのブースでは、普段、話をする機会が少なかった自分の担当以外の先生とも運動を通して直接話ができ、成功場面をたくさん褒めてもらいました。そのため、子供たちの自己肯定感が高まり、より安心して、たけのこ教室での活動に取り組めるようになっていきます。また、体を動かすことで、脳への血流が増え、集中力が高まり、座学の学習にスムーズに取り組むこともできました。

☆ 体幹運動・体力・筋力 ☆



体幹運動・・・お腹、背中、骨盤周りを中心に鍛え、体を安定させ、姿勢を維持する力を育てます。

体力・筋力・・・長く座る、立って話を聞く、歩く、物を持つ等、生活に必要な力を育てます。

【前後左右のジャンプ】・・・印の位置から前後左右にジャンプして、元の印の位置に戻ります。慣れてきたら、子どもにジャンプする方向を決めさせ、先生と一緒にジャンプします。

【ドンじゃんけん】・・・平均台の端と端に分かれ、同時にスタートします。出会ったところでジャンケンをして、勝ったら進み、負けたらもとの位置に戻ります。先に平均台を渡り切った人が勝ちになります。

☆ 協調運動・指先の巧緻性 ☆



協調運動・・・目、耳、体(上半身・下半身)を同時に使って、体を思い通りに動かす力を育てます。

指先の巧緻性の向上・・・指や手首を細かく、正確に、思い通りに動かす力を育てます。

【風船を叩いて上へ⇒お手玉を拾う】・・・風船を叩いて飛ばします。落ちてくる間に1個ずつお手玉を拾って、初めは大きい目の箱に入れます。慣れてきたら直径10cm位の小さいカップに入れます。

【駒回し】・・・普通の駒や逆さ駒、糸引き駒を回します。その後、画用紙に書いた土俵の上で、友達や先生と対戦しました。

☆ 感覚統合・ビジョントレーニング ☆



感覚統合・・・目、耳、皮膚、体の動きから入ってくる様々な感覚情報を脳が整理し、脳の感覚情報を鍛えて、スムーズに体を動かす力を育てます。

ビジョントレーニング・・・目を動かす力、ピントを合わせる力、形や位置等を捉える力を育てます。

【カードタッチ】・・・1から20までの数字が書いてあるカードを黒板(ホワイトボード)に貼り、小さい数字から大きい数字へ、大きい数から小さい数字へ順番に素早くタッチしていきます。

【カラーボールキャッチ】・・・赤・青・黄のカラーボールを、机の上のスロープを使って転がします。子どもは、赤・青・黄の連なった箱を持ち、転がってくるカラーボールと同じ色の箱に入れます。

ここに紹介しているもの以外にも様々な運動をしています。ぜひ、ご家庭でも話題にしてみてください一緒にやってみてはいかがでしょうか！

